

③ 高齢者での薬害増加 vol. 2

前回、肝臓と腎臓が薬の効果を発揮するために大切であることを述べました。

今回はポリファーマシーにならないために気を付けることをお伝えします。

薬の数が増えると増えた分だけ肝臓で処理しなければならなくなるので、肝臓

が疲れてしまいます。その結果、薬を分解する時間がかかり薬が効かなくなった

お酒の飲み過ぎはいけません。腎臓に負担をかけないように、食塩の取り過ぎやタンパク質の取り過ぎも避けるようにしましょう。

良くなるどころか、薬によって逆に健康を害することになるのです。

薬が追加になったときはもちろんのこと、市販薬や健康食品など使うときも、安全に使用する方法を助言してください。

前回と今回のお話で、ポリファーマシーについてお分かりいただけましたでしょうか。せっかく病気を治す目的で薬を飲んでも、薬の数が多くなると病気が

前回も書きましたが肝臓、腎臓と腎臓、心臓が

ポリファーマシーとは

多くの薬を服用することによって、薬の害が増える、薬の効果が低下するなどのさまざまな問題につながる状態のこと。飲んでいる薬が6種類以上になると薬の害が増えるといわれています。



でも健康でいることだと思います。薬と正しく付き合い合ってください。

岩手医科大学薬学部
地域医療薬学分野